

アベノミクス第2幕 主役は「地方」

プロフィール
 ●昭和45年7月20日札幌市生まれ(44歳) ●B型
 ●北見市立高栄中学校
 ●道立札幌南高等学校
 ●早稲田大学法学部卒業
 ●日本興業銀行勤務
 ●平成15年衆議院議員 武部勤秘書
 ●平成24年12月衆議院議員初当選 ●自民党農林部会副会長、自民党水産部会副会長などを歴任

比例代表も
自民党へ

今、アベノミクスの成果が、日本を確実に再生させています。

雇用	●就業者数は約 100万人 増加 6,257万(2012年12月)→6,366万人(2014年9月)	●有効求人倍率は 22年 ぶりの高水準 0.83倍(2012年12月)→1.09倍(2014年9月)
賃金	●賃上げ率は過去 15年 で最高(2.07%)	
企業	●企業の倒産件数は 24年 ぶりの低水準	政権交代前と比較しては約 20%減 1,072件/月(2009年9月～2012年12月)→871件/月(2013年1月～2014年10月)
観光	●2014年4月には旅行収支が 44年 ぶりに黒字化(1970年大阪万博以来)	
海外インフラ	●トップセールス(2013年:67件)等により、日本企業の海外インフラの受注実績が約 3倍 (2012年:3.2億円→2013年:9.3億円)	
女性の活躍	●政権発足後、女性の就業者数が約 80万人 増(2012年12月:2,660万人→2014年9月:2,735万人)	

経済を建て直し、暮らしに安心を取り戻す。
 「ニッポンを新たに！」の気概に燃え、全力で挑戦し続けた2年間で、景気回復、この道しかりません。この流れを地方へ、オホーツク・宗谷へ、アベノミクス第2幕、主役は「地方」です。私たちが底力を出す時です。「光はオホーツクから、風は宗谷から！」皆さまのお力をお与えください。

武部 勤



自民党公認
 公明党推薦

武部あらた

暴走政治ストップ 国民の声が生きる政治を

代表は
日本共産党

企業・団体献金も政党助成金も受けとらない日本共産党

安心・希望の宗谷・オホーツクに菅原まことの6つの提案

- 政治が変わります**
 今回の解散総選挙は、消費税10%・海外で競争する国づくり、原発再稼働、雇用と社会保障の改善など、暴走政治が、国民の世論と運動に追い詰められた結果の選挙です。安倍政権の暴走政治に国民が直接「ノー」の審判を下す絶好のチャンスです。
- 日本共産党は、暴走政治に正面から対決し、国民の立場で対案を示し、各界の人々と共同を進めてきました。日本共産党が躍進すれば暴走政治はストップをかけ、国民の声でつづく政治へと転換する大きな力になります。あなたの一票を私・菅原まことにお寄せください。**
- 消費税10%は延期ではなくキツバリ中止**
 消費税に頼らない別の道が求められます。富裕層と大企業に充分の負担を求める税制改革、大企業の内部留保2,85兆円、この一部を活用し、働く人の所得を増やす。この二つで財源は作れます。
- 賃上げと正規雇用で景気回復、生活安定**
 賃金を上げ、正社員が中心の社会に、中小企業を支援し、最低賃金を引き上げます。
- 社会保障の充実へ**
 富裕層や大企業への課税をやめ、国保料、介護保険料を引き下げ、特養ホームを増やします。
- PPP交渉から撤退**
 例外なき関税撤廃のPPPは、北海道農業を壊し、雇用も地球経済も崩壊します。「国産」の推進は許せません。
- 原発再稼働ストップ**
 自然エネルギーに転換します。自然発熱でも電力は足りません。自然エネルギーの可能性は道内電力の10倍、普及に全力をつくします。
- 海外で戦争する国づくりは許しません**
 憲法9条を生かして平和外交を、集団的自衛権の行使のための法整備に反対します。

菅原まことプロフィール
 ○1973年釧路市生まれ、41歳。○98年北見工科大学院修了、同年京セラ入社(技術者として北見で02年まで勤務)。○05年、及び12年衆議院選12区に立候補。現在、党委員、党北見地区副委員長。



日本共産党

菅原まこと

41歳

ブログ まことがゆく 検索

明日の風をオホーツク・宗谷から!

水上みかプロフィール
 生年月日 昭和57年2月1日(32才)
 現住所 北見市高栄東町4丁目
 平成9年3月 北海道訓子府中学校卒業
 9年4月 北海道北見北斗高等学校入学
 12年3月 北海道北見北斗高等学校卒業
 12年4月 アメリカセイラム大学入学
 13年5月 ウェスト(ージニア大学政治学部転入
 21年3月 衆議院議員秘書
 22年3月 北見市議選立候補初当選
 26年1月 (公社)北見青年会議所
 3月 北見市議選立選2選勝る

資格 TOEFL公開テストスコア650
 (英検中級認定に相当するレベル)
 コミュニケーション能力を兼ねたスキルです)

- 地域に思いやりのある政治を!**
 アベノミクスからの転換
 「厚く、豊かな中間層を復活させる。」
- TPPへの参加に反対!**
 農家経営の安定のため、個別所得補償制度の復活を!
- 消費税引き上げ延期**
 軽減税率、給付付き税額控除の導入検討。議員定数削減。
- 外交・安全**
 集団的自衛権を容認した閣議決定は、平和主義に反するため撤回を求める。
- 働きやすい社会づくり**
 残業代ゼロ、クビ切り自由化を許さない。
 不安定雇用、低賃金の派遣労働者を増やさない。



水上みか

民主党公認
 新党大地推薦

12/14

投票日

投票時間/午前7時～午後8時
 (一部地域により投票時間が異なります。)

投票日に用事のある方は、**12.3(水)▶12.13(土)**
 期日前投票! ※国民審査は12月7日(日)～12月13日(土)

投票時間/午前8時30分～午後8時(土・日も投票できます。)
 お仕事・冠婚葬祭・旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受付しています。※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。詳しくは市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

はじまっています! インターネット選挙開票! 詳しくはホームページ
 北海道選挙管理委員会 選挙管 検索
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hs/index.htm>

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日 12/14

日

投票時間 / 午前7時～午後8時

(一部地域により投票時間が異なる場合があります。)

最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙には、

- 1 やめさせた方がよいと思う裁判官については、その氏名の上の欄にXを書いてください。
- 2 やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

※詳しくは、市区町村の選挙管理委員会(市区役所・町村役場)にお問い合わせください。

投票日に用事のある方は、**期日前投票!** 12.3(水) ▶ 12.13(土)

※国民審査は12月7日(日)～12月13日(土)

投票時間/午前8時30分～午後8時(土・日も投票できます。)

※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。詳しくは市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

お仕事、冠婚葬祭、旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受付しています。

12月14日は投票日です。

特に、30歳未満の青年層の投票率が低い傾向にあります。あなたも、投票に参加しましょう。